

政策としてのオープンデータ

地方議会の立場から

平成25年12月20日

横浜市会議員

鈴木太郎

議会の機能

条例の制定

予算の決定

政策の方向性

平成24年度の横浜におけるオープンデータの取り組み

民間団体の発意を契機にして

○取り組みの概要

24年11月に地域情報化に取り組むNPOやエンジニア、研究者によって「横浜オープンデータソリューション発展委員会」が発足。

25年1月には、文化観光をテーマにした「アイデアソン」や「ハッカーソン」を市内で開催。2月には「国際・オープンデータディ」に参加するなど民間主導でのオープンデータの取り組みが活発化する。

- ヨコハマ×文化観光×オープンデータ -
横浜でオープンデータの活用モデルをつくらう！

13.01.13.sun 14:00-17:30

ヨコハマのアートと観光をオープンデータで盛り上げよう！
横浜オープンデータソリューション発展委員会
設立総会&アイデアミーティング

横浜オープンデータソリューション発展委員会は、行政をはじめ、各主体・分野内で閉じた形でのみ利用されているデータを、社会で効果的に活用することができる環境（オープンデータ流通環境）整備に取り組んでいきます。

場 所：みなとみらいホール6Fレセプションルーム（横浜市中区みなとみらい2-2-2）
主 催：横浜オープンデータソリューション発展委員会
：公益財団法人 横浜市長術文化振興財団
参加費：無料（懇親会参加費あり）
申込み：<http://peatix.com/event/8962/>

横浜オープンデータ
ハッカソン

LODチャレンジデー in Yokohama

1月25日18:00~1月26日18:00

横浜オープンデータソリューション発展委員会 <http://yokohamaopendata.jp>

○課題

横浜市行政として、オープンデータに取り組む方向性や体制が明確でない。横浜市全体の情報戦略の中でのオープンデータの位置づけがはっきりしない。

ゲリラ的政策

議会の力

メインストリームの政策

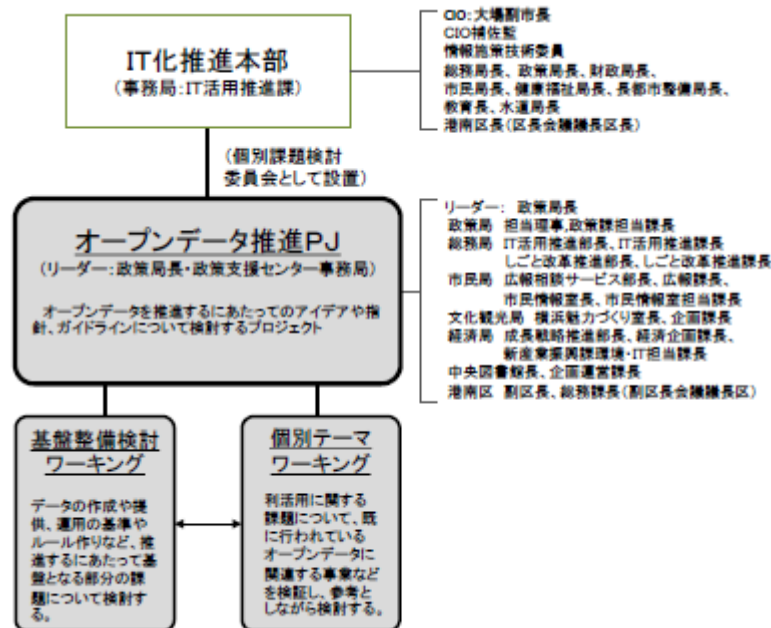
平成25年度の横浜におけるオープンデータの取り組み

市議会からの働きかけ

○取り組みの概要

横浜市議会の政・総・財常任委員会の年間テーマとして「オープンデータの推進」を掲げる。政府CIOとの会談や鯖江市への訪問、日本マイクロソフト社への視察など市議会として精力的にオープンデータ推進のための活動に取り組む。

横浜市行政も平成25年5月にCIOが統括するIT化推進本部のもとオープンデータを推進するための全庁的なプロジェクトを設置。オープンデータを推進する指針の策定や日本マイクロソフト社との協定締結、総務省の情報流通連携基盤の実証実験に協力するなどオープンデータに組織的に取り組むようになる。



○課題

市内中小企業が主役となるオープンデータを活用した新たなビジネスやサービスを創出することで市内経済の活性化に結び付けて行く必要がある。

オープンデータへの期待

行政サービスのイノベーション

経済活性化

- 既存産業の情報活用
- 情報産業の裾野拡大

行政のICT活用

- 住民向けサービスへ活用は民間の発想で killer app.
- 業務プロセスの改善